

令和 8 年度 前期学校評価中間報告（保護者・生徒結果）

新潟市立新津第二中学校

校長 長谷川 淳

先日はご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。令和 8 年度の学校評価中間報告についてお知らせいたします。ご一読ください。

1 保護者アンケートの結果から

NO	質問内容	肯定的評価%
1	お子さんは、楽しく学校に通っている。	84.2
2	お子さんは、自分の考えをもち、自分で判断して行動しようとする気持ちが育っている。	87.0
3	お子さんは、人の気持ちを考えて行動しようとする心が育っている。	88.8
4	お子さんは、学習したことや体験したことを生かして、よりよく生きる態度が育っている。	80.5
5	お子さんは、体力や健康、安全面に対して関心をもち、規則正しい生活をおくっている。	77.2
6	学校は、教職員とのコミュニケーションや個人懇談、通知表、テスト、プリント等を通して、お子さんの学習の達成状況や学校での様子を伝えている。	80.9
7	学校は、保護者や地域の方の願いや考えを聞きながら、連携・協力を努めている。	81.4
8	学校は、各種たよりやホームページを通じて、学校の様子の発信に努めている。	89.8
9	学校は、各種教育活動や指導を通して安心・安全な学校づくりに努めている。	89.8

保護者アンケートでは多くの項目で高い評価をいただきました。学校生活を通して、生徒が少しずつ成長している姿を、ご家庭でも感じていただいていることがうかがえました。特に、(3)の「人の気持ちを考えて行動しようとする心が育っている」が昨年度と同様に高い数値となっています。学校や様々な集団生活の場面でも、他者の気持ちを考え、寄り添った行動をとろうとする様子が見られています。

また、(6)～(9)の教職員や学校に関する項目も高い数値でした。いつも学校に温かいお言葉をいただきありがとうございます。今後も学校の様子をお伝えしながら、生徒が安心・安全な学校生活を送れるように努めてまいります。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

自由記述では、多くの保護者の皆様から、お子様の成長について次のようなお声をいただきました。紙面の都合上、一部のみの紹介となりますが、ぜひご一読ください。

まず、自分で考え、行動するようになったという声が多く寄せられました。

- ・見ていなくても自分で考えて行動できるようになった
- ・計画を立てて学習できるようになった
- ・言われなくても家事や勉強に取り組むようになった
- ・時間の管理ができるようになった

また、人との関わりの中での成長を実感されている様子が伝わってきました。

- ・相手の気持ちを考えて行動できるようになった
- ・自分の意見を伝えられるようになった
- ・友達とのコミュニケーションを大切にしている
- ・周囲を見ながら行動できるようになった

さらに、学習や進路への意識の高まりも多くのご家庭が感じており、

- ・家庭学習の時間が増え、自分から勉強するようになった
- ・進路について考えるようになった
- ・いい点を取りたいという気持ちが出てきた
- ・オープンスクールを自分で調べて参加した

など、将来を見据えて努力する姿が見られるようになってきているようです。

他には、部活動や委員会活動などでの成長も数多く寄せられました。

- ・後輩に教える姿に成長を感じた
- ・礼儀やあいさつが自然にできるようになった

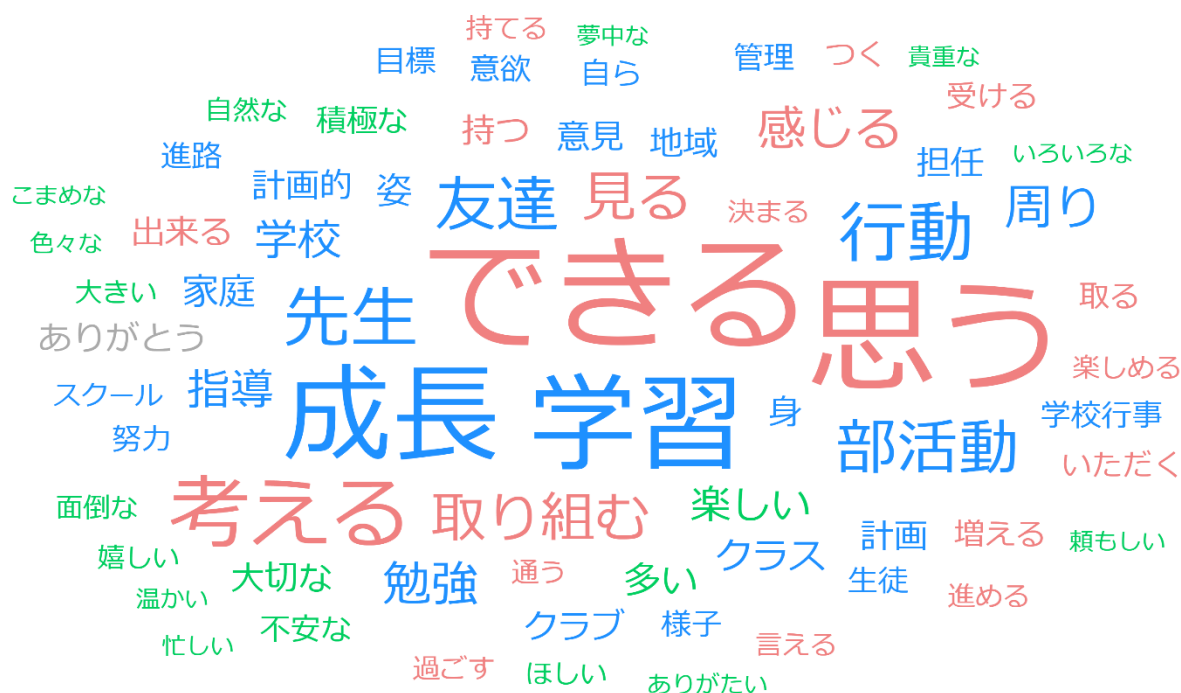
など、学校や地域での経験が子どもたちを大きく育てていることも伝わってきました。

この他にもたくさんの記述をいただきました。また、お子様の成長をお伝えいただく一方で、

- ・授業に集中しにくい様子があるのではないかな
- ・もっと家庭学習に取り組んでほしい

といったご意見もいただきました。これらの課題を大切なご意見として受け止め、子どもたちが安心して学び、一人ひとりがさらに成長できる学校を目指してまいります。

最後に、「中学生らしいゆらぎがありながらも、自分で考えて、行動して（時々失敗して）頑張っている様子を見ると成長を感じます。安心してチャレンジと失敗ができる環境を今後もよろしくお願いします。」という記述もいただきました。子どもたちは日々の学校生活や友達との関わり、学習、委員会活動などさまざまな経験を通して成長していきます。これからも、保護者・地域の皆様とともに、一人ひとりの挑戦や成長を支え、生徒の「学ぶ姿の向上」を目指して教育活動を進めてまいります。



保護者の方々のコメントをテキストマイニングにかけると上記のようになりました。生徒が成長していること、自分から考えている姿が見られること、できることが増えている様子がうかがえます。

2 生徒アンケートの結果から

生徒からは、秋に実施する「新潟市生活・学習意識調査」と同じ項目で回答してもらいました。多くの項目に答えてもらいましたが、今回はこちらの7項目を紹介いたします。この項目は、令和8年度の新津第二中学校で重点としている「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」それぞれに関する項目を抽出したものです。これらについて報告いたします。

NO	確かな学力に関する質問項目	肯定的評価		
		1年生	2年生	3年生
1	学校生活で、友達と力を合わせて学習したり、活動したりしています。	89.7	92.2	94.5
2	授業では、自分の考えを伝えています。	62.7	63.6	67.7
NO	豊かな心に関する質問項目	1年生	2年生	3年生
3	学校生活は楽しいです。	88.9	88.3	90.2
4	人の気持ちを考えた、思いやりのある行動をとっています。	91.3	92.2	93.3
NO	健やかな身体に関する質問項目	1年生	2年生	3年生
5	体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています。	74.6	77.3	68.3
6	ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（PCゲーム、携帯式のゲーム、スマホゲームを含む）をしますか。（2時間以内）	50.8	46.1	59.8
7	ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。（2時間以内）	56.3	45.5	38.4

（1）確かな学力について

「友達と力を合わせて学習したり、活動したりしています。」については、昨年度同様に高い数値となりました。子どもたちは日々の学校生活の中でお互いに協働しながら高め合う様子が見られます。一方、「授業では、自分の考えを伝えています。」についてはまだ自信をもてていない生徒も見られます。自分の考えを伝えるためには、まずは学校生活の中にそのような場を設定すること、同時に、安心して話せる場、すなわち「安心して話を聞いてくれる仲間」がいることが重要です。授業や学校生活でそのような場をつくれるよう、職員一丸となって取り組んでいきます。

（２）豊かな心について

この項目についてはいずれも高い数値を示しました。昨年度より若干の低下がありますが、大きな変化ではありませんでした。保護者アンケートと同様高い数値となっておりますので、後期はさらに高まるように意識的に声がけ等を行い、行事などを通して生徒の心がますます育まれるように取り組んでまいります。

（３）健やかな身体について

「体を動かして遊んだり、運動、スポーツをしたりしています。」の項目は昨年度よりも数値が低くなりました。これは部活動の地域展開が進み、所属生徒数が減少した影響があるかもしれません。同様に、携帯電話やスマートフォンの使用について、２時間以内の使用の数値が２、３年生で８～１０％程度低下しています。つまり、昨年度よりも長時間メディアにかかわっていることになります。

スマートフォンやタブレット端末は便利な道具ではありますが、依存してしまうと学習時間や家族との会話が減少したり、手にしていないと不安になったりと、生活面に影響が出る場合もあります。お子様の取組を受け入れつつも、一緒に過ごす時間を大切にしていけるとよいのではないかと思います。学校でも引き続き SNS の使い方などを伝えていきたいと思います。

３ 今後に向けて

最後に、今回の生徒アンケートでは、授業についても回答してもらっています。「授業は好きですか。」「授業がわかりますか。」という項目についてすべての教科で確認しています。これらの結果をもとに職員で研修を行い、どのようにすると生徒の学ぶ姿が向上するのかについて検討しています。保護者アンケート、生徒アンケートから、多くの成果と今後の課題が見えてきました。今後も、生徒一人ひとりが安心して学び、自分の考えを伝えて仲間と学び合いながら成長できる学校を目指してまいります。

引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



<問い合わせ先>

主幹教諭 岡村 芳倫

電話 0250-22-0741